

弘前圏域定住自立圏追加協定事項一覧表【追加連携施策に係る具体的な事項】

○ 生活機能の強化に係る政策分野

分野名	その他（消費生活）	その他（環境）
取組の名称	消費生活相談体制の広域的対応	使用済小型家電リサイクルの促進
取組の内容	圏域における消費生活相談を広域的に行うことにより、住民サービスの向上を図る。	圏域における使用済小型家電の再資源化を住民に啓発するとともに、使用済小型家電を効率的にリサイクルする体制を整備する。
締結市町村名	全市町村	全市町村
中心市の役割	圏域の消費生活相談窓口を弘前市市民生活センターとし、消費者の安全確保に関する取り組みを行うとともに、実用な経費を負担する。	「使用済小型電子機器等の再資源化の促進に関する法律」に則り、かつ効率的に促進するため、調査・研究を行い取り組んでいくとともに、促進するための経費を負担する。
周辺市町村の役割	弘前市と連携して消費者の安全確保に関する取り組みを行うとともに、実用な経費を負担する。	弘前市と連携して、使用済小型家電リサイクルの促進を図りながら、その促進に必要な経費を負担する。

分野名	教育	教育
取組の名称	大石武学流庭園の調査・普及・活用	重要伝統的建造物群保存地区における修理修景等事業・活用事業の推進
取組の内容	弘前・黒石・平川の指定・登録の名勝庭園を核として、大石武学流庭園の掘り起しを行い、津軽独自の庭園文化の普及・活用を図る。	圏域内で両伝建地区に対する愛情・誇り・一体感が醸成され、圏域外からは観光客の流入と周遊を図るために、修理修景等事業を推進するとともに、圏域内外への情報発信等の広報活動に取り組む。
締結市町村名	弘前市、黒石市、平川市	弘前市、黒石市
中心市の役割	津軽独自の大石武学流庭園の調査、普及、活用に取組むとともに、必要な経費を負担する。	地区内の修理修景等事業を推進する。また、圏域内外への情報発信等の広報活動を行なうとともに必要な経費を負担する。
周辺市町村の役割	弘前市と連携して取り組むとともに、必要な経費を負担する。	地区内の修理修景等事業を推進する。弘前市と連携し情報発信等の広報活動に取り組むとともに、必要な経費を負担する。

○ 圏域マネジメント能力の強化

分野名	その他（行政事務の効率化）
取組の名称	電算システムの共同利用
取組の内容	電算システムの共同利用により、コストの削減、利便性、効率化、セキュリティの向上、災害時の業務継続における対応力の強化を図る。
締結市町村名	弘前市、大鰐町、田舎館村、西目屋村
中心市の役割	市町村間の調整を図りながら電算システムの共同利用に取り組むとともに、必要な経費を負担する。
周辺市町村の役割	弘前市と連携して電算システムの共同利用に取り組むとともに、必要な経費を負担する。